

調布市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数：28人)

調布市選挙管理委員会

1 ページ

政治とは弱者のためにある！ 現場の声を政策に反映させます！！

災害対策 市民の生命財産を守ることが自治体最大の責務

- いち早く正確な情報が共有できるシステムの構築(デジタル化促進)
- 市民防災組織の強化促進

高齢化対策 医療を必要とする介護体制の強化(訪問看護の充実)

- 母の介護経験から実証した
- 介護予防 健康増進の充実

子ども施策 働きながら子育てできる環境づくり

- 子ども発達センターの拡充(増加傾向にある発達障害に対応)
- 不登校・児童虐待などの相談体制強化
- 学習クラブ入会保留児童ゼロを目指す
- 公園・遊び場の確保(地域開発される際)

街を元気に 新グリーンホールは文化芸術のシンボルタワーに

- 官民連携手法による施設建設(税金だけで作る従来の公共事業から発想の転換)
- 国策-調布間の線路跡地整備(市民ボランティアが作る花いっぱいお洒落な線道作り)
- 調布南口再開発事業への支援(調布駅前広場と一体整備 街角シアター・マルシェなど多様なイベント)
- 創業支援-企業誘致による商業活性化

実感 机上論で作れる行政の施策は、時には実情にそぐわない事がある。
現場に足を運び当事者の声を聴くことが議員の使命である。

政界の風を頼ることなく、地域に根差した活動を続けます！

プロフィール

- 1987年調布市常任市民活動員
- 新野小-高校教員(高校3科科長-一部全国大会出場東京都代表選手)
- 東海大学社会学部政治学科中退 養育など従事全業勤務
- 1998年国会議員秘書 小沢一郎政治塾1期生
- 2003年調布市議会議員選挙初当選 選挙委員 調布市議会副議長兼任

地域活動

- 八雲台小学校開放運営委員会
- 高層住宅社会 調布SHC倶楽部
- 調布市ソフトボール連盟
- 調布市敬愛同好会連盟
- ジャズサークル
- 東京調布ライオンズクラブ(薬物乱用防止講座)



宮本かずみ

無所属

ホストコロナへ即戦力！！

清水ひとえの政策

- 安心して子育てができるまちへ
 - 切れ目のない支援を提案!
 - ひとり親や多胎児を育てるなど困難を抱えるご家庭への支援を充実させます。
 - 保育待機児童対策と並行し、学童入会確保徹底対策を進めます。
- 子どもたちが輝けるまちへ
 - 全ての子どもへのあらゆる支援を提案!
 - 障がいを持つ子や、障がいを持つ・外国にルーツを持つ・ヤングケアラーとされる子ども特に、ひとり親家庭に育つ・障がいを持つ・外国にルーツを持つ・ヤングケアラーとされる子どもへの支援の充実を図ります。
- 誰もが健やかに暮らせるまちへ
 - コロナ禍で影響を受けた健康増進・高齢者に向けた介護予防施策を推進させます。
 - 障がいを持つ方が安心して暮らせるよう、障がいに応じた施策を推進します。
- 緑と自然があふれ地球に優しいまちへ
 - 街づくりは人々が憩える空間づくりを推進し、緑の量と質を向上させ良好な景観形成を目指します。
 - 家庭用エネルギー設備設置への補助拡充や、自転車利用へのシェアサイクルポート増設など、環境に優しい街づくりを推進します。
- 市民とともに創るまちへ
 - 多様な市民が活躍できる場や、世代を問わず交流できる環境づくりを進めます。
 - 市民ボランティア育成への取組や、財政的にも市民活動を必要とする施策の拡充を図ります。
- 防災・防犯に強いまちへ
 - 減災・防災を推進し、災害被害の軽減を図ります。市民防衛向上を目指します。
 - 防犯カメラ設置などハード対策と並行し、重大なおおきな被害を未然に防ぎ「F・D・M・I・R・O・L」をはじめ、地域の見守りなど防犯へのソフト施策を推進します。

プロフィール

- 1978年 広島県生まれ 高校入学と同時に上京
- 1995年 聖徳国際高等学校国際科 中国語コース卒業
- 1999年 明治大学外国語学部 中国語学科卒業
- 卒業後、中国語を生かして、中国語圏の旅行会社で働く傍ら、地域活性化や発展にも重要、革新的改革に大胆に取り組めます。
- 2010年 調布市議会議員選挙に初当選
- 2017-19年 文教委員会 委員長兼任
- 現在 調布市議会議員4期目
- 総務委員会-飛行場等対策特別委員会 副委員長



清水ひとえ

無所属

公明党

**あなたの声に真剣です！
調布の未来に真剣です！**

日頃よりあなたのご支援を賜り、誠にありがとうございます。
2007年の初当選以来、皆様の声をつなぐパイプ役としてスピード即実行をモットーに市政・都政・国政に届けまいりました。お一人おひとりに寄り添い、適切な支援を実現し、「新しいまち安心して暮らせるまちづくり」を目指して一生懸命に働いてまいりました。

内藤みき子のVISION

- 予防接種等の情報を自動受信する「子育て応援アプリ」の導入
- 障がい児も一緒に遊べる「インクルーシブ公園」の整備
- 災害時における「ペットとの同伴避難場所」の拡充
- 効果的な場所へ「防犯カメラ」の計画的設置を促進
- 旧閑東村サッカー場の「グラウンド整備」を促進
- 「中小企業が市内で事業継続・承継」できる環境の整備

私たちも内藤みき子さんを応援しています (都・町・区・職別)

公明党代表 山口なつ子

参議院議員 津谷とし子

衆議院議員 岡本みつなり

参議院議員 中島よしお

衆議院議員 水谷 修

代議院議員 小泉信賢

内藤みき子のプロフィール

- 1961年東京都生まれ●1979年都立第五高等学校卒業●大手損保会社のインストラクターを経て、2007年市議初当選●防災士、東京都副知事選挙推進員●家族/夫と1男1女、大2小2中2区



内藤みき子

公明党公認

**社労士として15年
年金・介護など社会保障の専門家**

◆シニアの雇用拡大に取り組めます！

人生100年時代。シニアの雇用が増えれば、もっと生きがいを感じながら暮らせます。就業ニーズも様々。フルタイム勤務だってもうまだ可能です。

◆男女共同参画社会をさらに推し進めます！

子育てや介護をたくても出来ない！という声を聞きました。男女共同参画の推進は、地域活性化や発展にも重要。革新的改革に大胆に取り組めます。

◆会社員の政治参加の壁を取り除きます！

会社員が選挙に立候補することはハードルが高い。「立候補休暇制度」の普及が欠かせません。市議会活性化のため、休暇制度の普及に取り組めます。

◆身を切る改革で政治に信頼を取り戻します！

政治家自身が範を示すため、「身を切る改革」を断行します。報酬10%カットを議会に迫り、議会改革から行政改革への流れをつくっていきます。

田中けんじプロフィール

- 1963年 愛知県生まれ 青山学院大学大学院修了
- 求人広告会社(現リクルート)を経て、社会保障社労士に。
- 社労士15年で培った人事労務の専門家の視点とノウハウで、みなさんの心に応援したい！ そんな想いで市政にチャレンジしています。
- 調布市在住21年。趣味は登山(日本百名山77峰に登頂)、ネコと山の写真撮影

日本維新会 私たちも田中けんじさんの政策を応援しています。

共同代表/吉村洋文 参議院議員・総務会長/野ヶ瀬浩二 参議院議員・取組部長/音喜多駿



田中けんじ

日本維新の会公認

**無所属・若い女性・ママの視点から
最年少現職 調布市を未来へつなげる街へ
安全安心なまちづくり**

- ・災害対策の強化(無電柱化の促進、狭い道路の解消)
- ・防犯体制の強化(街頭防犯カメラの増設・活用)
- ・安全な歩行空間の整備(自転車レーンの導入推進、自転車通行マナーの周知啓発)

暮らしやすいまちづくり

- ・子育て環境の整備(一時預かり事業の拡充、病児・病後児保育事業の拡充、学童クラブの増設)
- ・単身高齢者世帯の見守りネットワークの強化
- ・高齢者の居場所づくり支援事業の促進

魅力あふれるまちづくり

- ・多様な公園整備(ボール遊びができる公園、インクルーシブ遊具・健康促進器具がある公園)
- ・ドッグランの整備

応援しています!
調布市長 長友 貴樹

古川はるなプロフィール

- 1989年 長野県生まれ
- 津田塾大学 文学部 国際関係学科卒業
- 初当選後に妊娠・出産を経験し、現在、一児の子育て中



古川はるな

無所属 34歳

**今後4年で120億円
大型事業みなおし
いのち・くらし最優先に**

お約束

国民健康保険税の値上げ撤回を!

市の試算では月収1.6万円、ひとり親と子ども2人、世帯でも増税に。府中市、稲城市、立川市、小平市、西東京市は今年度の値上げを見送っています。

18歳以下医療費 完全無料化

補聴器購入費用助成

ミニバス 西路線 便数・ルート維持

ハザードマップの充実

学童クラブの増設

ミニバスの拡充

公約約束の制定

早期移転

京王多摩川駅前のパリアー設置

厚労省プロフィール

1961年生まれ 田中けんじの妻 調布市第一小、調布中学卒業 信州大で学歴取得中 書店勤務を経て、現在、日本共産党調布市支部副支部長、調布市議会議員、調布市議会議員4期目

坂内 淳



坂内淳

日本共産党

調布市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数：28人) 調布市選挙管理委員会 2ページ

公明党

まっすぐ！ 本気で！

調布で生まれ育って40年。福祉の現場で働いて20年。誰もが安心して暮らせる地域、誰ひとり取り残さない社会、魅力ある調布のまちづくりを目指してまいります。

松野ひでのお 3つのVISION

- 防災・減災**
 - 災害時に高齢者や障がい者等が適切に避難行動できる体制の整備
 - 災害時に市街で避難できる大規模駐車場の確保を推進
- 誰ひとり取り残さない社会**
 - サンケイアラーの負担を和らげる支援の充実
 - 障がい者への理解を深め、心豊かな共生社会を実現
- まちづくり**
 - 調布市駅前側にローラーを設置し、車道歩道の拡充と親善性を促進
 - 京王多摩線駅周辺の「花と緑のあふれる空間づくり」を推進
 - 飛田駅前周辺にアーチスポーツセンター(ボート)施設の整備を推進

私たちが松野さんを応援します(職不同 敬称略)

公明党代表 **山口なつお** 調布市長 **長友貴樹** HP

復興副大臣 **竹谷とし子** 夜回り先生 **水谷修**

衆議院議員 **岡本みつなり** パリピピッポ **秋元妙美**



●1982年、調布市生まれ。40歳●飛田小学校、調布中学校出身●私立向工工業高等学校、都立大学 通信教育専攻 教育学専攻
●地元調布市で元防衛支援のNPO法人に勤務し、被災地支援を支援事業として1男1女の4人家族、趣味は読書、千代子演劇



松野ひでのお

調布の未来を 地域の皆さまと共に!!

- わたしの思い**

結婚を機に調布に移り住んで30余年、3人の子育てを市内の保育園、公立小・中学校で過ごしてきました。長男が先天的な聴覚が多めに聞こえ、小学校入学と学習意欲に厚い、行政の力を活用し、ここが、市議会へと繋がったと実感しています。また、障がい者福祉、高齢者福祉の必要性を切に感じています。
- いきいきと暮らせる街へ**
 - 市内商店 職工業者の育成・支援
 - 駅前地区 京王多摩線駅周辺の拡充
 - 総合福祉センター・グループホーム、駅前広場の整備
 - つつしびら、柴崎調布の京王線建設体立発案事業と駅前周辺づくり
 - 緑道整備の推進
- 安心・安全な街をつくります**
 - 高齢者 障がい者やさしい街づくり
 - 風水害対策、避難所運営の充実
 - 防犯カメラ設置の推進と管理体制整備
- 子ども・子育て・教育の充実**
 - 経産・産後から子育てまで一貫した支援
 - タブレットを活用した教育の充実
 - 高校3年生まで医療費無料化(令和5年4月)
- 多彩な地域資源の活用**
 - 下町田舎と千代子による祭典
 - 大文字と神代燈籠の会
 - 手島神社と花火
 - 水まがりの「ツググの飛田まつり」
 - の葉スタジアムと武蔵野の森公園(武蔵野の森スポーツプラザ)

私たちが応援しています!

伊藤 達也(衆議院議員)

丸川 珠代(参議院議員)

朝日 康太郎(参議院議員)

林 あさひ(東京副都政議員)

金子 日出彦(自民党調布支部長)

横川 巧(大野ゆづじ後援会会長)

かいてきな街 調布!



大野ゆづじ

誰にとっても優しく、温かいまちづくり

- 安心して子育てができるまち**
 - 保育所に適正な数の保育士を
 - 子育て世帯に経済支援制度の前倒し
 - 子どもも笑顔に相談できる環境づくりを
- 環境に優しく住みやすいまち**
 - 街路灯・防犯灯の全面LED化を
 - 調布の水を守るため、水質調査と安全対策を
 - コンポスト・家庭用生ごみ処理機の普及を
- 安全で安心に住めるまち**
 - 災害時の観点で避難体制を
 - 公共施設に非常用電源の設置を
 - 防犯カメラ・防犯灯・青色回転灯駐車場で犯罪抑止を
- 安心して教育が受けられるまち**
 - 教師の高度化研修に支援を
 - コミュニティ・スクールの本格導入を
 - 学習支援の拡充・子どもの居場所を
- 明るく、優しく、温かいまち**
 - 「映画のまち」「水まんが」を活かした魅力づくりを
 - 障がいの障がい者を
 - リハビリアワーまちづくりを
- 安心して歳を重ねられるまち**
 - 特養施設に高齢者に合わせた通所介護の普及を
 - 個人賠償責任保険を活用した認知症事故救済制度を不安を残さない暮らしを支援を

プロフィール

1957年 熊本県生まれ、会計士を経て、併業
1996年 7年にわたり長年 東京都調布市議会議員として活躍。その後、調布市議会議員として、多くの市民の声を代弁する。

2009年 調布市議会議員選挙、民主主義の市民連盟
2011年 調布市議会議員選挙(任期2年)
2013年 全国子ども議会議員連盟(第21)幹事長(2017年)
2018年 立憲民主党入党
2019年 5期調布市長 現在建設部長
職歴: ぞび打ち・落語・家庭菜園

私たちが応援しています

前市長 山花 郁夫 前市長 長妻 剛 前市長 蓮 勲



川畑英樹

(この選挙公報は、調布市選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

- 市立小・市立中**
 - 充実した教育を、先住の保育士から
 - 「教育」は、調布の強み!
- 経済**
 - 商店街の地産地消を、活性化します!
 - 民間の活力を生かした、調布駅前再開発!
 - 脱ペッドタウン! マンションだけでなく、オフィスも、リニア中央新幹線(開通を見越した)まちづくり!
- 福祉**
 - 将来に備えて、豊かな福祉を提供
 - 少子高齢化時代でも、愛わらぬ安全・安心を
- 行政**
 - スマホで手続き
 - 「どこでも」市役所の推進
 - 行政効率化、議会改革の推進

自民党の若い力37歳
元教育者の視点で調布の将来を担います!

期待と安心に「ミ」
満ちた調布へ

私たちが応援します。

丸川珠代 武見敬三 朝日健太郎 生稲光子

自民党 伊藤達也 林あさひろ

昭和8年生まれ、東京都出身。私立南中学校・高校卒業、慶應義塾大学政治学部中退、フリーターを経て、明星大学教育学部卒業、大手学習塾・予備校講師(国語)を経て、現在調布市議会議員1期目。妻と2歳の娘との3人暮らし。親身団体自由民主党調布支部若年部(幹事長) / 公益社団法人調布青年会議所 / 調布市議会青年部 / 調布市消防団第4分団



佐藤 たかひこ

NHK党

皆様がNHK受信料を支払わなければNHKはぶっ壊れます!
NHK党が全力でサポート致しますので、安心してNHK受信料を不払いください。

年金受給者の方のNHK受信料を無料にします!
NHKには受信料が割引や無料になる免除制度があるにもかかわらず、年金で生活している方には適用されません。

これっておかしくないですか?
NHK受信料の支払いは任意であり、支払い義務はありません。NHK党では、年金受給者のNHK受信料を肩代わりすることで無料にしています。また、現在NHK受信料が銀行引き落としになっている方も諦めずにご相談下さい。

NHKからの請求書が来なくなる方法

右のQRコードから委任していただくことで、あなたのお宅にNHKからの請求書が届かなくなります。また、時効の援用手続きやNHKへの電話対応訪問対応も我々があなたの代わりに対応致します。NHKから請求書が届くたびに金額が増えたり、NHKから手紙が届くことが精神的に苦痛だという方も、安心して受信料の不払いをしてください。

候補者 **090-3008-9090**
ホットライン

繋がりにくい場合はNHK党コールセンター(03-3696-0750)へお電話ください。



NHK党 柏木よしふみ

4つの政策

- 1 こども3つの無償化**
 - おむつ定期便(満1歳まで毎月お届け)
 - 学童保育利用料
 - 小中学校給食費
- 2 育ちやすい、育てやすいまちへ**
 - 保育士の配置基準見直し、保育の質向上
- 3 だれもが生きやすいまちへ**
 - 福祉タクシー券の交付、ミニバスの路線拡充、増便
 - お店や施設のスロープ、点字作成などの費用を助成
- 4 市民の声を聴くまちへ**
 - 福祉センターは調布駅前に移転! 市民主体で計画の見直しを
 - 外環道陥没事故の被害住民が求める繰り引きのない補償を!

私たちが応援しています

参議院議員 **山本 太郎** (調布市選出)

衆議院議員 **くしむち万里** (調布市選出)

プロフィール

1984年生まれ、32歳。
○日本女子大学人間社会学部教育学専攻卒業。
○昨年まで保育士としてコロナ禍の保育現場を経験。
○2020年より、れいわ新選組ボランティアとして活動。

私たちが応援しています

参議院議員 **山本 太郎** (調布市選出)

衆議院議員 **くしむち万里** (調布市選出)

3年間、一軒一軒歩いて声を聴きました!



鈴木ほのか

(この選挙公報は、調布市選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

調布市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数：28人)

調布市選挙管理委員会

3 ページ

くらしを守る！いのちを守る！ あなたの未来を守ります！

これまで2級建築士、防災士、防災機器収納1級プランナー、整理収納アドバイザー1級、調布市認知症サポーター、生前整理アドバイザーなど、「くらし」と「いのち」を守る仕事・活動に取り組んできました。こうした経験を生かし、「調布で老後もずっと暮らしたい」「この街なら安心な子育てができる」と金世代の方が実感できる笑顔あふれるまちづくりに、真摯に力を尽くしてまいります。

防災・減災のスペシャリスト 藤川みつえの VISION

- 国や都と連携し災害に強いまちづくりを推進
- 柴崎駅一つつじヶ丘駅間の高架化で「開かずの踏切」を解消
- 災害時に使用できるよう、フリーWi-Fiを公共施設に設置・拡充
- 加齢性難聴など補聴器が必要な方々に補助制度を導入
- 都有地(旧金子都営跡地)活用で特養ホームや介護施設、認可保育園を建設



私たちが藤川みつえさんを応援しています (藤川 敬祐 敬)

公明党代表 山口なつお 議員 竹谷とし子
 衆議院議員 岡本みつなり 議員 中島よしお
 調布市長 長友貴樹 議員 水谷 修

●1972年9月、鹿島生まれ。慶応義塾大学卒業。建設会社に11年間勤務し、主に現場監督業務に従事。●2級建築士、整理収納アドバイザー1級、防災機器収納1級プランナー、防災士、調布市認知症サポーター、生前整理アドバイザー等として活躍。●家族夫と2人暮らし。●座右の銘「心こそ大切なり」(禅語)とはいわずに、我が家のダイヤを磨かせることである。●特技(何となく)



ふじかわ
藤川みつえ
公明党公認

1 日自せ！移動販売ゼロ社会
自動運転バスで交通不便地域の解消

2 インクルーシブ遊具で誰もが遊べる公園を

3 不登校特例校「はしうち」教室を分校型へ
不登校児童 生徒数290人

4 一時預かり保育事業の強化

5 STEAM教育の推進

6 ICT専門職の創設

7 情報セキュリティの強化

8 空き家の活用で地域のつながりを

9 自然災害に強いグリーンインフラへ

10 屈折検査機器の導入で弱視を早期に発見

次の4年間で実現したいこと

4年間で実現したこと

- 避難所への段ボールベッドの導入
- 私立幼稚園の満3歳児クラス市独自成功
- 幼児教育無償化における代理受領の実施
- デジタル行政推進課の組織編成
- デジタル行政推進アドバイザー3名の採用
- 市内公共施設のWi-Fi環境の充実
- 児童生徒用タブレットのLTE回線通信費補助
- 養育費確保支援事業の開始
- 調布市ゼロカーボンシティ宣言
- パートナーシップ制度の導入
- 中学生までの医療費無償化と所得制限の撤廃

あなたの一票を託してください！

39歳

さわいけいプロフィール

- 1996 石原小卒 ●1999 調布中卒 ●2002 創立三進高校卒
- 2005 株式会社(株)調布 ●2018 株式会社リポート入社
- 2019 第一地方選挙で初当選
- 家族：妻長(66歳) 次男(3歳) ●富士交際中



日本維新の会公認
さわいけい

みんなで創るふるさと調布！これまでもこれからも

- 西調布駅南口駅前広場の推進！
- 西調布駅周辺地区計画制度の推進！
- 第七機動隊跡地の有効活用を推進！
- 西調布体育館の建替えを推進！
- 安心安全のまちづくりの推進！
- 参加と協働のまちづくりの推進！
- 自然と共生する都市環境の推進！
- 中心市街地のまちづくりの推進！
- 子どもたちにより良い環境を推進！
- 生き生きと暮らしやすい環境整備の推進！
- 健全な市役所づくりの推進！
- すべての女性が輝くまちづくりの推進！

- 衆議院議員 伊藤 達也
 参議院議員 丸川 珠代
 伊藤まなぶ友の会会長 吉田 征一
 選挙対策本部長 恩田 哲男
- 昭和27年調布市生まれ調布育ち・70歳
 ●立正大学経営学部中退
 ●(株)オフィスイトウ代表取締役
 ●三小・五中PTA会長・同連合会会長
 ●自民党調布総支部副総支部長
 ●元調布市議会第40代議長
 ●元東京都六市競艇事業組合議会議長
 ●現調布市議会議員(7期)



自由民主党公認
伊藤まなぶ
70歳

いちばん身近な政治の、いちばん気軽な相談相手に

誠実第一で、調布の未来をひらきます！

小学生やご年配の方から、地域や商店街の皆さまから、いつも気軽に声をかけていただけた存在になりました。これが3期12年の私の誇りです。いちばん身近な暮らしの課題を解決する、いちばん気軽な相談相手として、調布の未来のために誠実第一で働いてまいります。

平野みつるのVISION

- 老朽化した神代出張所の移転を実現します(つじヶ丘駅周辺)
- 京王線の仙川～国領駅間の連続立体交差事業の着手をめざします
- 家庭の事情等で進学・就職を諦める子どもや若者をなくす支援事業を実現します
- 子育てで世帯を支えるため、学童保育の充実をはかります
- 交通不便を解消する新時代の「市内公共交通」の早期導入をめざします

3期12年、皆さまの声が実現

- 高校3年生までの医療費無償化(所得制限・通院費200円も無料)
- 防災のために海浜地域の入間川上流周辺に雨水貯留施設を整備
- 子育て支援のために市役所へ「保育コンシェルジュ」を配置
- 暮らしの安心のために通学路へ防犯カメラを設置(市内160台以上)
- 児童養護施設退所者等を孤立させない「ステップアップホーム事業」を実現(市町村で全国初)

平野みつるのプロフィール

- 1967年12月25日生まれ。東京都調布市出身。調布市立第一中学校卒業。調布市立第一中学校卒業。調布市立第一中学校卒業。調布市立第一中学校卒業。
- 1992年12月25日生まれ。東京都調布市出身。調布市立第一中学校卒業。調布市立第一中学校卒業。調布市立第一中学校卒業。
- 1992年12月25日生まれ。東京都調布市出身。調布市立第一中学校卒業。調布市立第一中学校卒業。調布市立第一中学校卒業。
- 1992年12月25日生まれ。東京都調布市出身。調布市立第一中学校卒業。調布市立第一中学校卒業。調布市立第一中学校卒業。



公明党公認
平野みつる

開発優先から税金の使い方変えて 市民のくらしと安全を優先へ 実現に力を尽くします

コロナ禍で、エッセンシャルワーカーが大変にされていないかと心配しました。こんな政治を私は望みます。くらしと安全優先の市政へ！憲法が、子どもたちに平和な世界を！

数億円もかかるグリーンホール
建替えは立ち止まって再検討を！

●国保税の値上げ撤回を
●ミナミの増設と拡充を
●学校給食を無償化を
●児童相談所を調布市に
●地元商店への支援、安売店対策を
●不登校対策の強化で子どもの保護を
●歩行者に安全な道路、自転車に安全な道を
●栗原駅周辺のまちづくりに地域のみなさんと一緒に

●市内の小中学校26校のうち、築40年以上が27校、築50年以上が15校あり、老朽化が深刻です。
 ●必ず来る「有事」への備えとして、大規模な災害に備えるため、学校の中心となるのは、学校です。とて、この学校の中心となるのは、子どもたち、子どもたちの学校生活の安全のみならず、避難所として大規模に活用するために必要とする計画を大規模に実施するために力を尽くします。

●築50年以上が約27校
 ●築50年以上が約15校



日本共産党
田村ゆう子

“みんま”でつくろう。我がまち調布！

子育てで世代全力支援！
オーガニック学校給食無償化/プレーパーク/居場所づくり

何事も自分事！
外環道崩落事故の被害者の支援/総合福祉センターの移転反対！

街に賑わいと文化を取り戻す！
マルシェ/街なかビア/独立系ミニシアター/電柱の無い街

人と農業と自然の調和を保つ！
農地の保全及び有効活用/樹木と水の保全/動物愛護の精神を育む

安全・安心な街！有用な防犯・防災の施策！
バリアフリーの街づくり/街の見守り強化/野川・多摩川の洪水対策

いそべ隆 プロフィール

- 1979年 10月16日神奈川県横浜市生まれ。1997年 私立堀越中・高等学校卒。
- 1991年 東京都文京区立大塚小学校卒。2004年 日本大学生物資源科学部 海洋生物資源科学科卒。
- 2004年 民間企業に就職。以降、サラリーマンの傍ら、災害ボランティアや環境教育活動を軸に活動。小学校や中学校のPTA会長、青年行事の実行委員等、多数の公益団体や環境団体での理事や長を歴任してきました。メディアに出演しつつ自身でもYouTube「野川の学校」を公開しています。家族は妻と三人の子供と保護犬ゆくと武山の生き物達。
- 2022年 更なる活躍の場を求め、昨年18年間のサラリーマン生活を捨て、調布市長候補となった。
- 現在～ 政治団体「調布ミライ政策会議」の代表を務める。

いそべ隆 公式HP



いそべ隆
43歳

調布市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数：28人) 調布市選挙管理委員会 4ページ

あなたの声を... 市政に反映 行動・さわやか



無所属 もと 元木 き 勇 いさむ

(自由民主党推薦)

人と人とのふれあいを大切に
夢のあるまちづくりを推進します。
大好きな調布の未来のために全力投球します。
初心を忘れずに、十期、四十年の経験と実績を生かします。
市民本位の開かれた市政のために、バイタリティーと情熱で全力を傾注いたします。
何卒大きなお力添えをお願い申し上げます。

私の主張(痛みに推進します)
・ 渡時適切な感染症対策の実施
・ 安全・安心なまちづくりの推進
・ 福祉・健康施策の充実
・ 誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり
・ 子ども・若年施設の充実
・ 自然環境と調和のとれた街づくり
・ 元気で活動できるまちづくり
・ 参加と協働のまちづくり
・ 簡素で効率的な自治体づくり

推薦団体
(公)全日本不動産協会調布支部 東京都多摩支部
東京都行政書士会調布支部 調布市ダンススポーツ連盟
調布市社友会 同好会
調布市町棋連盟 他

現職
早稲田大学第一経済学部・厚生委員会委員、区域連携
選挙対策特別委員会委員、調布市土地開発公社監事、
調布市議会議員選挙区選出委員会委員、早稲田大学教職
員、早稲田大学学生自治会執行役員、行政書士会(調布支部)
員、調布市ダンススポーツ連盟副会長、調布市社友会副
会長、一般社団法人日本建築師協会調布支部、宅地建物
鑑定士、調布市立社会福祉センター主任(調布市社会福祉
委員会)、有資格者(建築)

開発優先から市民の暮らし優先へ 税金の使い方を

みんなを支える市政に



日本共産党 藤田 つとむ

ふじたか

ブラックス企業を経験した就職氷河期世代
みずから体験からブラックス企業を生み出す政治の
支えを求めたい。政治の道を決意しました。みんな
を支え、希望が光る調布市へ全力を尽くします。

お約束
①働き世代と中小企業を支えます
○学校給食費を無償に ○学習の待機解消
○突然の雇止めなど、働き方相違点を拡充
○ひとり親世帯や引きこもりの方への支援を拡充
★「インボイス制度の中止」
【物価高騰でこそ確保し、国に訴えます】
②高齢者の住みよい街を提案します
○他市と比べて「ひとけが少なく」ミニバス
補助を増やし、路線を拡充
○対面の行政窓口の維持など「デジタル適民」対策
③多様性を生かせる調布市に変えます
○行政が先頭に立ちLGBTQ/SOGIの理解促進へ
○無料の生理用品を学校・公共施設のトイレに
○市の管理職や各種審議会への女性の登用を推進
○ホームドアを全駅に設置、駅のバリアフリー化
●税金の使い方を変えれば、どれも実現できます

藤田つとむプロフィール 都立給江高校、桜美林大学国際学部卒、大手出版
社、制作会社などを中心に会社員として働く。つとむは在任。趣味はサッ
カー観戦、スノーボード。●2022年 調布市議員選挙に立候補

三年にもわたるコロナ禍や地球温暖化による気候変動。また、海外ではウクライナへのロシアによる侵略戦争をはじめ、紛争や内乱が続いており、エネルギーや食糧不足、それに伴っての物価上昇等、社会が大きく変化しています。そんな中においても、市民生活は穏やかで安定したものであることが重要課題です。市民ニーズを的確にとらえ、ときに大胆に、ときに繊細に、前向きに歩を進めていく必要があります。

もっと安心

●子育て支援の充実と、切れ目のない支援を
●子どもと保護者の外出がしやすいまちNo.1を
●健康を保つための支援と、健康生活を送るためのサポート体制の充実を
●介護される方にとっても、する方にとっても安心できる支援を

もっと元気な調布へ

●女性が活躍できるまちへ
●アクティブシニアが活躍できるまちへ
●だれもが活動できる場所と活躍できる環境を
●子どもたちが元気に健やかに育つまち。パパママが安心して子育てできるまちへ
●年をとっても暮らしやすいと実感できるまちへ
●心のバリアフリーと多様性社会の充実を

丸田絵美のあゆみ

2007年 調布市議会議員選挙にて初当選
三多摩上下水及び建設環境政策委員会 第一委員会委員長
2009 - 2010年 女性のための政治スクールを受講
2010年 調布市議会議員選挙にて再当選 建設委員長
2012年 東京都立広域政務局副局長 議員
2021年 調布市議会議員 50代議員
調布市議会議員 東京ブロック 三多摩支部会 副支部長
介護職員初任者研修修了



都民ファーストの会公認 丸田 絵美

またたえみ

現場の声を真っ直ぐ市政に!!

市役所・商工会勤務経験を活かした視点と現場のリアルな声を市政へ届けます!!



無所属 岩崎 みさこ

いわきみさこ 46歳

子育て世代を守ります
【子どもを育てながら】
●子ども達の心を豊かに育てる教育の推進
●児童虐待防止への取り組み
●サングラス・支援の強化
●いじめを許さない学校環境の確立
●不登校児童への対応支援体制

お年寄りを守ります
●フレイル対策の強化による健康長寿の実現
●お年寄りの地域コミュニティ参加促進
●認知症に気づき高齢者の生活の質の拡充
●若くして安全なデジタル体験型施設の確立
●市役所業務手続きの更なる簡便化
●移動販売やコミュニティバスの利便性強化

災害からまちを守ります
●水害・火災による被害軽減の取り組み強化
●女性目線の防災対策の推進
●消防団加入促進事業の活性化
●若者への住宅手当(貸付の助成)導入促進
●防災と利便性を兼ね、若者の賑わい創出
●コミュニティ活性化と地域防災力の強化

子育て世代を守ります
●生活習慣病の予防のための啓発促進
●子どもで遊びやすい公園の増設
●公立中学校の制服リサイクル事業確立
●地域ぐるみで子どもを育てるまちづくり支援

医療と福祉を守ります
●生活習慣病予防のための啓発促進
●ナッジを導入した各種健康増進の受診率向上
●認知症の方を支える体制の強化
●介護する家族の負担を軽減する支援
●市内にある地域の生活で支えられたい
●精神障害の方のあるまちのニーズ把握と支援強化

地域経済と産業を守ります
●高品質な観光・文化の発信
●市内事業所在者への若年層の充実
●市内企業継業事業の市の支援強化
●魅力ある観光資源を活かした観光振興
●市内の中心地への生活向上支援
●スマートフォン導による訪客の増加

経歴
●成城大学大学院文化学専攻 卒業
●職歴：新井洋行(株) 企画 専任
●職歴：調布市立総合市民センター 企画 専任
●職歴：調布市立総合市民センター 企画 専任
●職歴：調布市立総合市民センター 企画 専任
●職歴：調布市立総合市民センター 企画 専任
●職歴：調布市立総合市民センター 企画 専任

医療福祉・介護の推進

安心して暮らす生活と次世代の未来をつくる役目を下さい!

実践×議会参加=私にしかできないことがある

●多世代が支え合い、いきいきと過ごせる地域づくり
●医療福祉・介護の先進地域へ
●世代や対象にとらわれない医療福祉の充実
●災害・パンデミックに強いネットワークづくり

社会活動・地域活動・実績など
●調布市訪問看護ステーション協議会 役員
●AYA他が中心のワーキンググループ 代表
●令和5年度より若年がん患者補助制度開始
●地域の医療福祉・介護従事者の確保、そして福祉行政の方の働き方改革をワーキンググループで実施
●地域・施設を結ぶ。健康と介護の連携を促す。令和5年度より調布市で新たな協働体制が構築されています。
●調布市新型コロナウイルス感染症対策委員会
●若年性(ワーキング)グループ 地域コミュニティ参加
●遠征や外出支援の福祉タクシー事業開始

石川たかや

無所属
36歳

訪問看護事業を通して、医療・介護・障害・福祉・小児と多岐にわたる制度や支援を必要とする方を対象に24時間365日の支援体制を整え、さまざまな課題やニーズと向き合いながら活動しています。少子高齢化社会を迎え、ますます医療福祉・介護の重要性が高まるとともに、既存の制度や対応では地域社会を維持できない状況が予測されます。子どもが安心して、喜びや可能性を感じながら暮らしていけるように、現状が不安な方にも、課題を抱える方安心して過ごせるように、年齢を重ねた方と協力し合いながら課題を克服できるように、そのような地域づくりを医療福祉・介護の推進と充実を基盤として、皆様のご支援を賜りながら推進していきたいと考えています。

氷河期に最後の光を照らす

大人人口減少社会を受け入れ、すみ続けたいと思える街にするため、きつと、ずっと、これからも、調布市でふきゅうさせます シェアハウス

空き家や、単身世帯の空き室を利活用します。●望まない孤独、孤立化の解消 ●急変時の対応、孤独死の予防 ●防火、防災、防犯 ちよとしたお願ひ事など支えあいも期待できます。シェアハウスが普及することによって、低廉な賃料のもの、趣味、嗜好に特化したものなど、多様性にも配慮された、あなたにあったすまいがきつと見つかるはずですよ。

福祉とすまいの総合窓口を設置してお住まいの不安を払拭させます。

プロフィール
1974年1月12日調布市下石原生まれ
マルグリタ幼稚園卒、調布市立第三小学校卒、調布市立調布中学校卒業
アメリカ合衆国ニューヨーク州カスカーディアススクール卒業
早稲田大学法学部卒業

20年間社会福祉において特別介護老人ホーム興隆社の運営
現在不動産賃貸業を個人事業で営んでおります
資格 介護支援専門員(ケアマネージャー) 社会福祉士
特技 英語 趣味 最近始めたマインドフルネス、読書 読んだ本はマインドフルネス、読書と保護マナーコーディネーターの3人と1匹家犬



無所属 大つきしげたか

49歳

調布市議会議員選挙選挙公報

ひとりにしない 子育て・介護

応援します

- 湯浅剛 (一社) 元ねこや代表理事
- 沖藤典子 ノンフィクション作家
- 加藤健一 俳優
- 瀬戸大作 作家
- 反貧困ネットワーク事務局長 山田 真 小児科医
- 山田正彦 弁護士/元森林水産大臣
- 若永やす代 東京・生活者ネットワーク 副議長
- 副議長 三木由希子
- 横井公明 クリアリングハウス理事長
- ドゥマングジュ 森子 元調布市議会議員
- 二宮ようこ 前調布市議会議員

プロフィール

■73 神戸市生まれ ■95 阪神淡路大震災で家が全壊 神戸女学院大学卒 ■01 英国プリストル大学大学院修士課程修了 ■01～英語教師 ■02 結婚して調布市に転入 ■03 生活クラブ生協加入 ■11 妊娠中に3.11を経験 ■15 安保関連法に反対するママの会調布を立ち上げる ■18 調布市教育プラン策定検討委員会市民委員 ■19 調布市議会議員選挙で初当選

●家族：夫と息子(11歳) ●上石原在住 ●好きなこと：自然観察、笑い

●調布で好きな場所：カニ山、多摩川の河川敷、野川沿い

- 生活者ネットワークの3つのルール
- ◆議員は交代制
 - ◆議員報酬は市民の政治活動資金に
 - ◆選挙はカンパとボランティアで



調布生活者ネットワーク
きのした
木下やすこ



女性が笑顔になる 新しい時代へ

社会のルールは女性の笑顔、我が家のルールは奥様の笑顔

女性が笑顔になる党 推進政策

【理念】女性の笑顔が平和・繁栄の象徴であると考え、女性が笑顔になる社会をめざすことにより、世界平和と人類の繁栄に寄与する。

【活動重点】

- わが国最大の政治課題「少子化による人口減少問題」取組
- 「女性を幸せにする男性像」一家にひとつプロジェクト

プロフィール

- 1965年 岐阜県中津川市生まれ、調布市国領町在住
- 1988年 名古屋学院大学 経済学部 卒業
- 1989年 岐阜県警察官 拝命
主に警備公安部門で20年間奉職
- 2010年 株式会社エリクシルアーツ 設立
ひきこもり・家庭内暴力からの自立支援事業等を推進
- 2021年 女性が笑顔になる党 設立
代表として、女性の笑顔、世界平和、人類繁栄のために奮闘中



詳しくは公式サイトで



女性が笑顔になる党
あかざ孝明
たかあき
57歳

このまちの未来のために。

- ①子どもたちが活動的になれる環境が整ったまちへ
取り組むべき施策の無償化を表現していくための子育て支援の取組を推進
- ②高齢者も安心して暮らせるまちへ
高齢者の暮らしを支えるため、地域包括支援センターの相乗効果の最大化を図る。総合的かつ個別対応の強化をはじめとした総合的かつ個別対応の推進
- ③危機管理対策が 行き届いたまちへ
緊急事態宣言下での対応、防災対策の強化、防災訓練の充実、避難所運営の改善、避難所運営の改善、避難所運営の改善
- ④産業や経済が 発展し続けるまちへ
コロナ禍において停滞した地域経済を回復するための対策、プレミアム付商品券事業をはじめとした地域振興策の推進、観光振興策の推進、観光振興策の推進

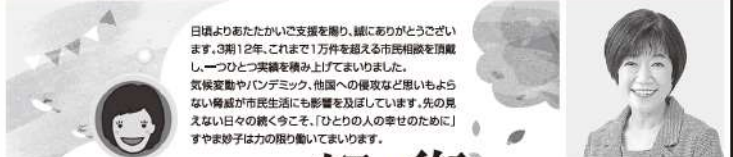
子育て環境の充実、なかでもひとり親の方々へのサポートに光を当て、私自身も妻をがんで亡くした経験を活かし、がんの総合的対策へ尽力するなど当事者目線で各種施策の充実を目指します。



調布市議会議員 無所属 46歳



井上こうし



みんなの笑顔が輝く街へ
スマイル!すやま

すやま妙子の smile VISION

- 国・都と連携した総合的治水対策の推進
- 多様なニーズに応え、当事者の視点を大切にしたい(R/Aフリー)のまちづくり
- 内水氾濫想定を盛り込んだハザードマップの作成
- 多様化する家族へパートナーシップ・ファミリーシップ導入
- 全ての世代の社会的孤立・孤独防止対策の実施
- 多様化する家族へパートナーシップ・ファミリーシップ導入
- 女性・子供の貧困対策を強化

私たちがすやま妙子さんを応援しています (順不同・敬称略)

公明党代表 山口なつお 代表 坂本千恵
調布市長 長友貴樹 代表 竹谷とし子 代表 水谷修
代表 水谷修 代表 水谷修



公明党公認
すやま妙子
たえ

調布市議会議員選挙

投票日 **4月23日(日)**
午前7時から午後8時まで

- ◎ お願い
- 投票所にお出かけのときは、入場整理券をお忘れなくご持参ください。
 - 入場整理券は、同一世帯の方全員を一つの封筒に入れて郵送しています。
 - 入場整理券がないときは、投票所の係員に申し出てください。



▲明るい選挙のイメージキャラクター「選挙のめいすいくん」

ちやうふの
みらいを、
市民の力で育てよう！

年齢・性別・障がいの有無を問わず安心安全に過ごせる街づくり。

市民の未来を若者に託すための、市議会議員の
定年制導入。

子育て特区、調布へ。

市民の想いが届く市政に。
ウィスコロナからアフター
コロナに向けて

特定の政党や宗教団体との関わりを一切もたず、市民の代表として皆様のお役に立てるよう努力して参ります。

嶋田 理明 プロフィール

- 調布市国領町在住 49歳
- 調布市ミライ政策会議 調布市ミライ塾主宰
- グリーンアップ!調布・グリーンアップ!柴崎 代表
- 調布市たばな幼稚園 調布市立大町小学校
- 調布市立第六中学校 都立永山高校 卒
- 株式会社アルモ二代表取締役
- cafe AIR specialty coffee & sweets
- cafe AIR second branch 柴崎駅前店舗
- カフェア 珈琲焙煎研究所 各店舗経営

調布で生まれ育ち50年。商売で培った責任感をもって、市政にチャレンジするために活動しております。顔のわからない市議ではなく、困りごとを気軽に相談できる身近な存在として皆様のお役に立てるよう努力して参ります。

SNSで活動内容などが載っています!

Instagram Twitter



しまだ
理明
よしあき

調布市議会議員選挙選挙公報

(選挙すべき議員の数：28人) 調布市選挙管理委員会 6ページ

国領鮎和花勤続16年 無遅刻無欠勤 年収300万台の一般人

カルト宗教なし 支持政党なし

今こそ普通の人の声を政治に



たかはたやすのり

無所属 48歳

プロフィール

97室蘭工業大学卒業97-00日立公共システムエンジニアリング01-03青年海外協力隊参加05料理専門学校卒業06-鮎和花勤務

もっと調布 調布

もっと、ワクワクするまちへ
だれもが、ずっと住み続けたいまちへ
安心できるまちへ
ワクワクするまちへ 暮らしやすいまちへ



鈴木むねたか

自由民主党公認 54歳

- 平成30年 調布市議会で初めて提案 自治体SDGsの推進
 - 観光と産業・農業の発展拠点の整備 ~「道と空の駅」調布版~
 - 令和元年 多摩地域で初めて提案 「自然に囲まれる」日帯へ
- いつとももしもがつかない「フェーズフリー」の推進
~基本構想・基本計画の新たな視点となり、様々な施策での防災・減災対策を推進します~
- 多機能・多世代交流を生む開発に伴う、多摩川や緑地帯など周辺の活気あふれる環境整備
 - 多様なニーズに答える「人」に優しい、子育て・教育・福祉・就労・交通環境の充実
 - 調布独自の地域ポイント通貨(カード・モバイル併用)の導入等による地域・商業振興の推進
- 令和4年3月8日 調布市議会議員選挙
高土見公民館 富士見台小・第三中・関東高等学校(調布校舎) 千原野村小・学芸
☆調布市青年会議所 理事長(第34・35代 19年間活動) ☆心しみ生組合連合会 議長(2期)
☆調布市文化・コミュニティ振興財団 副理事長 ☆調布市復興支援プロジェクト 初代事務局長
☆調布市社会福祉協議会 第三次地域福祉活動計画策定・推進委員会 委員長
☆市民党三多摩支部 青年部 副部長、市民協賛会協議会委員、他
- ☆調布市議会 文教委員長 ☆東京都六市就職支援協議会 議長(江戸川校舎)
☆法務部 保護司(地区保護司会理事、地区協力推進員担当 平成16年受領)
☆(社) 桐仁会 監事(ちよふ花園、かしわ園、くぬぎ園、おたかの空保園、他)
☆(株) 京王福祉会 監事(双葉保育園) ☆国領千年乃藤まつり 事務局長
☆調布消防少年団 副団長、他 ◎日本ソムリエ協会協賛ソムリエ、市魚手担当役員
- 節米消費の歩み
高土見公民館 富士見台小・第三中・関東高等学校(調布校舎) 千原野村小・学芸
☆調布市青年会議所 理事長(第34・35代 19年間活動) ☆心しみ生組合連合会 議長(2期)
☆調布市文化・コミュニティ振興財団 副理事長 ☆調布市復興支援プロジェクト 初代事務局長
☆調布市社会福祉協議会 第三次地域福祉活動計画策定・推進委員会 委員長
☆市民党三多摩支部 青年部 副部長、市民協賛会協議会委員、他
- ☆調布市議会 文教委員長 ☆東京都六市就職支援協議会 議長(江戸川校舎)
☆法務部 保護司(地区保護司会理事、地区協力推進員担当 平成16年受領)
☆(社) 桐仁会 監事(ちよふ花園、かしわ園、くぬぎ園、おたかの空保園、他)
☆(株) 京王福祉会 監事(双葉保育園) ☆国領千年乃藤まつり 事務局長
☆調布消防少年団 副団長、他 ◎日本ソムリエ協会協賛ソムリエ、市魚手担当役員
- 私たちが応援します
調布市議会 議員 中村秀一 伊藤達也 林 明博
調布市議会 議員 金子日出雄 元調布市長 蓮 勇
調布市議会 議員 田村新一 蓮田英夫 藤山正子 藤本孝次 藤井裕子 藤野裕子 川又 信 佐々木大樹 加藤一 小沢成行

~生まれ育った、調布の未来のために~ 【5つの政策】

① 築前駅前開発

期が子の適切な駅前交通環境の改善に努め、西武池袋線、京王東横線と連携した、連携した交通事業の実現に向けて前進します。

- 駅前広場の整備
- 駅前計画道路の実現
- 駅前ロータリー、広場の開発
- 駅前商業施設の整備

② 経済対策(中小企業支援)

サラリーマン家庭の給付をアップさせる事を目標に、市内中小企業への支援を積極的に行う。

- 市内独自の支援策(特に、物産展による光熱費補助の拡充や補助立支援)
- 経営者への紹介や市内企業の紹介

③ 少子化対策・子育て・教育

1) 少子化対策・子育て

- 自宅で子育てできる支援制度の創設
- 出生率を伸ばすために、産後の生活一時金に加えて、市独自の補助金制度を作り、出産・育児の負担を軽減します。
- 所得に応じて、育児に係る物産の支援を行います。

2) 教育

- 子ども支援グループ(社会)に対応して、基礎学力として、日常英会話、ICT教育を市独自で実施します。
- 不登校の子供が学ぶ場としての学校を市独自に開設します。

④ 安心・安全、快適な街づくり

1) 防災対策

- 防災カメラによる監視強化に努めます。
- 防災カメラの建設、既存カメラの定期的な運用管理(防犯カメラへ変化するカメラでデータをクラウド保存)

2) 防災対策

- 地域の自治会、自治会と協力し、有事の際には地域防災連絡会が迅速に対応するよう努めます。
- 地区協議会、自治会と協力し、有事の際には地域防災連絡会が迅速に対応するよう努めます。
- 防災カメラによる監視強化に努めます。
- 防災カメラの建設、既存カメラの定期的な運用管理(防犯カメラへ変化するカメラでデータをクラウド保存)

3) 交通環境整備

- 市内の危険度の高い道路や歩道の発生しやすい箇所を市民目線で調査、情報収集。そのデータを元に東京都や西武に協力し、交通環境改善に努めます。

⑤ 福祉

- 各々介護にならないために、健康寿命社会の実現に努めます。
- 定期検診を年2回に増やし、栄養学、運動学の観点から適切なアドバイス、改善を促し、市民の健康状態を維持します。
- モンペーションの活用、健康状態の度合いに応じて、市内で利用できるサービスやプログラムを充実させます。
- 職業の異なる方が参加できるように、様々な職業にあわせた職業支援を実施していきます。



沼田 亮

48歳

自由民主党公認

私たちが応援しています!

伊藤 達也(伊藤組) 大川 隼代(伊藤組) 藤田 健太郎(伊藤組) 林 あさひら(東武池袋線) 蓮田 英二(東武池袋線)

優しさとふれあいのまち調布

1 平和が第一
自由と公正 個人が大切にされる社会へ

- 平和憲法を尊重し、平和祈念のまち調布が子どもたちに育まれる平和
- 憲法を大切にし社会福祉制度をまもります
- LGBT、ジェンダーに優しい制度を確立します

2 安心して子育てができ、学びの充実を
公共施設マネジメントにより施設の充実

- 幼稚園、保育園、子育て支援の充実、安心と質の向上
- 高校まで充実した教育の環境を整えます
- 市民の暮らしと公共施設を充実させます

3 すべての人が健康に過ごせる
調布へ

- 高齢者福祉制度を充実させます
- 障がい者(児)、高齢者福祉の連携を充実させます
- 健康長寿なまちづくり

4 再生エネルギー
への転換

- 自然エネルギーの活用と太陽光発電の普及を促進します
- 自然エネルギーの活用と太陽光発電の普及を促進します
- 環境教育の推進とSDGsの取組みを進めます

5 うるおいと魅力
のまちへ

- 地域に合ったまちづくりをすすめます
- 地域振興をすすめる、住みやすいまちづくりをすすめます
- 多摩川、若狭の海、国分公園、深大寺、野川の豊かな自然を大切にします

6 安心、防災・防犯
のまちへ

- 防災に即応した避難所の確保、災害時に対応できる地域の確保の取組を進めます
- 保護者連絡(体組)を充実させます
- 犯罪の少ない安全、安心のまちづくりを地域のマンパワーで進めます

7 公共交通の利便性と移動支援
を促進

- 多摩川住宅の再生にあわせ、バス路線の拡充を進めます
- 高齢者に優しい移動支援を行います(バス、タクシー、ミニバス)
- ライドシェアを推進し、安全、安心の公共交通の充実をすすめます(日本では、白タク行為にあたりません)

さかきばら登志子 7つの政策

私たちが応援しています! 調布市長 長友貴樹 市議会議員 蓮 勇 市議会議員 山花郁夫

投票日 4月23日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

ご注意いただきたいこと

- 投票票には、入選票券をお忘れなくご持参ください。
- 入選票券が紛失などがあったり、破損した場合は、投票所で再発行しますので係員にお申し出ください。
- 選挙権のない人が投票したり、他人の入選票券を使用したり投票することの不正行為は、処罰されます。
- ※投票できる方は、平成17年4月24日以前に生まれ、令和5年1月15日までに調布市に転入届を出し、引き続き3か月以上調布市に住み、調布市の選挙人名簿に登録されている方です。
- ただし、入選票券があっても投票(期日前投票を含む)する前に調布市外へ転出した方は投票できません。

期日前投票をご利用ください

投票日当日、仕事やレジャーなどで投票所に行けない方は、下記の場所でも期日前投票ができます。

- 入選票券の裏面に「期日前投票票書請求書」が印刷してありますので、あらかじめ記入してからお持ちいただく、スムーズに投票することができます。
- 入選票券がお手元に戻っていない場合も期日前投票票に備え付けの「期日前投票票書請求書」をご利用いただくことで、期日前投票をすることができます。
- ※市民プラザあくろすの駐車券及び自転車道をご利用になる場合は、有料となります。ご了承ください。

期日前投票所	時間	期 間					
		4月17日(月)	4月18日(火)	4月19日(水)	4月20日(木)	4月21日(金)	4月22日(土)
市役所1階南ホール	8:30-20:00	○	○	○	○	○	▲
市民プラザあくろす2階市民活動支援センター	8:30-20:00 ▲ 22:00-17:00	○	○	○	○	○	▲
ついでけ丘運動センター	8:30-20:00	○	○	○	○	○	
深大寺地域福祉センター	10:00-17:00						

○空いています ○やや混雑 ▲混雑(特に12:00~17:00頃)

選挙結果について

選挙結果は調布市ホームページに掲載します。
また、市内の各地域福祉センター及び図書館においても、選挙結果を配架します。

立憲民主党 暮らしのあんしんづくりにトライ!!

目指す3つの安心

1 防火・防災のあんしん

学生時代にラグビー部に所属した経験を活かして、1期4年間で駆けつけてきました。コナエが明日の不安にさいなまれる人々の声を知っていました。聞かせてあげたい。人間が懸命に前を向くのがラグビーです。聞いたには市民のみなさまから受けたバスを前へと進めます。市民のみなさまの暮らしの不安はタックルし、調布を安心して暮らせる街にしたい。ボトムアップの政治、草の根からの政治で、市民のみなさまとともにスクラムを組んで暮らしのあんしんづくりにトライ(挑戦)します。

2 交通・道路のあんしん

事故などの危険がある選挙区を見直し、警察、行政、自治会が協力し、子どもたちが安心して通学できるまちづくりを進めます。交通不便地域をめぐるコミュニティバス路線を維持し、駅や公共施設へのアクセスを確保します。

3 福祉・子育てのあんしん

子育て支援をはじめ、生活支援との連携を図り、住みやすいまちづくりに取り組むことを進めます。また、子育て支援の充実を推進し、子どもが安心して暮らせるまちづくりを進めます。

私たちが応援しています! 調布市長 長友貴樹 市議会議員 蓮 勇 市議会議員 山花郁夫

